

3. 島田宿大井川川越遺跡整備スケジュール

和暦 (西暦)	復旧(保存修理) ・環境整備	防災対策	活用施設 (建造物)整備	歴史の道 活用整備事業	その他
令和2 (2020)					立合宿跡、並木 敷跡発掘調査
令和3 (2021)	基本設計(サイン 計画) ⑤標識・案内・説 明看板の設置	⑥復元家屋の耐 震化 (十番宿)			
令和4 (2022)	③芝生張り ⑤標識・案内・説 明看板の設置 ⑦屋内照明の整備	⑥復元家屋の耐 震化 (十番宿・続) ⑥復元家屋の耐 震化 (札場)			発掘調査報告書
令和5 (2023)	④松並木の復元 ⑤標識・案内・説 明看板の設置 ⑦屋内照明の整備	⑥復元家屋の耐 震化 (札場・続) ⑥復元家屋の耐 震化 (仲間の宿)			
令和16 (2024)	⑦屋内照明の整備	⑥復元家屋の耐 震化 (仲間の宿・ 続) ⑥復元家屋の耐 震化 (三番宿)			
令和7 (2025)	⑦屋内照明の整備	⑥復元家屋の耐 震化 (三番宿・続)			
令和8 (2026) と 令和17 (2025)	①目隠し植栽 ②川会所木塀 ⑤標識・案内・説 明看板の設置	⑧消火設備整備	⑨川会所・高札 場の復元 ⑩立合宿の復元 ⑪音声ガイド ス工事	⑫街道のア スカラー 舗装・土 橋の遺構 表現	整備報告書

※社会情勢等の状況によって適宜見直しを行う。

島田宿大井川川越遺跡整備基本計画

《概要版》

島田宿大井川川越遺跡は、江戸時代、東海道最大の難所として全国に知られた大井川の歴史を今に伝える貴重な遺跡です。また、街道に面して伝統的な家屋が建ち並ぶ家並みは、歴史的な景観として人々に親しまれています。本計画ではこの貴重な歴史・文化遺産について、より深く理解していただくとともに、遺跡の保存や地域の活性化、観光の振興に資するための整備と活用を図り、後世に継承していくための計画です。

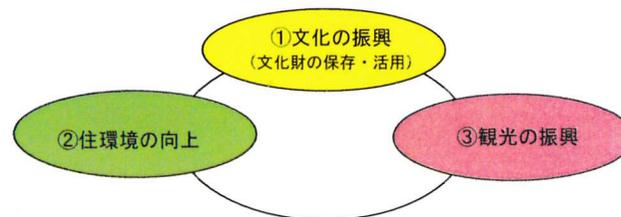


1. 基本理念

東海道最大の難所大井川の川越遺跡を守り継ぎ

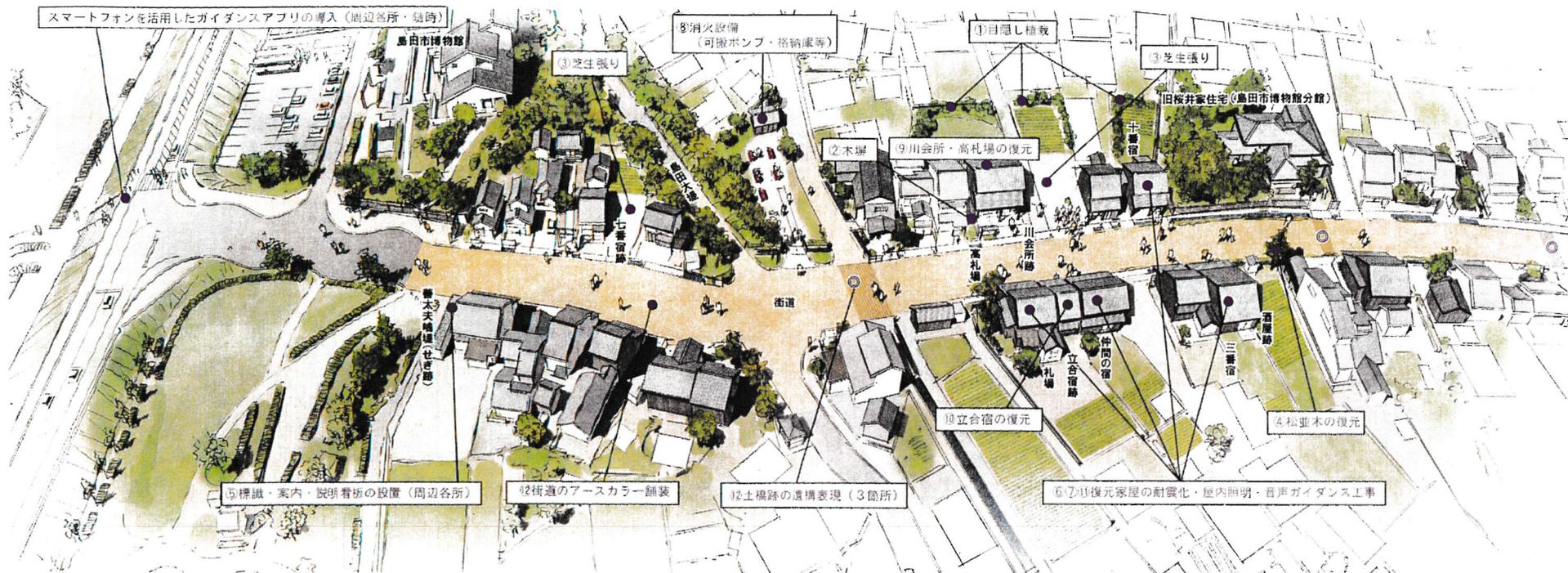
そこに住む人にも訪れる人にも心地良い史跡のまちづくり

- (1) 江戸時代、東海道最大の難所として知られた大井川の川越しを物語る遺跡を顕在化していく。・・・①
- (2) 川越遺跡の魅力である切妻屋根の歴史的な家並みを活かし、今も人々が暮らす遺跡として持続可能なまちづくりを進め守り継いでいく。・・・①
- (3) 遺跡の積極的な幅広い活用を検討し、人に優しい史跡のまちづくりを図る。・・・②
- (4) 島田宿大井川川越遺跡の文化財としての史跡の価値を深化させ、整備・活用を行うとともに、文化的観光地化を図る。・・・③



2. 主な整備内容

整備イメージ図



【主な整備事業】

- ① 目隠し木塀・植栽の整備
- ② 川会所木塀整備
- ③ 遺跡の芝生張り
- ④ 松並木の復元
- ⑤ 標識・案内・説明看板の設置
- ⑥ 復元家屋の耐震化
- ⑦ 屋内照明の整備
- ⑧ 消火設備整備
- ⑨ 川会所・高札場の復元
- ⑩ 立合宿の復元
- ⑪ 音声ガイダンス工事
- ⑫ 街道のアースカラー舗装・土橋の遺構表現

その他：スマートフォンを活用したガイダンスアプリの開発等



整備後の街道の景観（左：移築後の川会所と高札場 右：札場）



番宿を使ったわらじ作りの体験教室

（実際の整備とは異なる場合があります。）